

千里の風

No.13
2013 年度歴史教育者協議会
全国大会・大阪
大会速報「千里の風」
編集・発行：現地実行委員会

2014年夏

東京が、関東ブロックが、皆さんをお待ちしています！

来年の「東京大会」は一味違います。それは、現地見学の候補地をみてもらえればわかっていたでしょう。

甲府市山梨平和ミュージアム・北杜市浅川巧資料館（山梨）、館山市の旧海軍東京湾要塞（千葉）、将門信仰と我孫子の文人の足跡（千葉）、旧陸軍登戸研究所と日吉の地下壕（神奈川）、筑波山と霞ヶ浦海軍航空基地（茨城）、秩父事件関係地（埼玉）、足尾銅山と田中正造（栃木）。

関東ブロック各県歴教協がエース級の見学地を用意して、皆さんをお迎えするのです。

地域に学ぶつどいも、関東ブロック色豊かなものになります。東京歴教協は、全体会企画と大会運営全般を担います。

歴教協大会を途絶えさせてはならない、未来に紡がなくてはならない、という浪花節的な心意気で、昨年秋に急遽引き受けることになった 2014 年大会ですが、災い（？）転じて福、関東ブロックの仲間たちと一緒に作り上げる、歴教協大会の New Standard が誕生する予感です。

今後の実行委員会も、ただの事務的な会議に終わらせることなく、必ず学習会を同時企画し、大会準備に参加してくれた新しい仲間にとってタメになる実行委員会にしようと、張り切っています。

残念ながら、会場確保が難航しており、いま日時・会場をお約束することはできないのですが、8/1～3 を軸に、前後に現地見学を盛り込んだ、粋な大会を実現させたいと思っています。

来年夏は、東京に、いや関東にお越しく下さい。お待ちしております。

2014 東京大会実行委員会事務局長 富永信哉

若者交流会は、関大正門そばの喫茶店「サンモリッツ」にて、昨夕行われました。

大学(院)生、教員合わせて 17 名が、楽しく歓談しました。「教員が子どもと一緒に夢中になって取り組むことはよいことか」など参加者みんなで意見交換しあい、アドレス交換をして、「来年また会いましょう」を合い言葉に、名残惜しいなかお開きになりました。

川口芳彦(常任委員)

関西大学関係者と682名の参加者感謝！感謝！

歴史教育者協議会第 65 回全国大会を大阪で開催すると決定してから、3 年あまり、会場問題はかんたんなことではなかったのですが、藪田貫さんの努力で、関西大学をお借りして、移動距離の少ない快適な会場で、熱い討論を繰り広げることができました。また、関西大学第一高等学校の松本信夫さんには、たいへんなご迷惑をおかけしましたが、ご無理を聞いてくださり、大会を成功裏に終えることができました。心から、お礼を申し上げます。

大阪歴教協創立 60 年の年、第 65 回大会を成功裏に終えることができるのを喜んでおります。この大会で、大阪が重視したのは、地域実践報告と現地見学です。地域実践報告は、6 年生の歴史学習の最初の 6 時間ほどという異例の実践報告でしたが、報告者が、同僚とのチームワークよろしく、大阪歴教協の伝統を受け継いだものとなったことを喜んでおります。現地見学は、プレコースに 120 人もの参加者があり、明日からの 1 日、2 日コースも 70 名余の参加で、大阪の歴史をじっくり見て、学んでもらうことができると思っております。暑い中ですが、有意義な見学をされるよう期待しております。

この大会にあわせて、現地見学ガイドだけでなく、『たのしくわかる大阪の歴史』と『大阪の歴史教育』46 号を発行しました。これもお買い求めの上、お持ち帰りください。

来年の東京での全国大会でお顔をあわせるのを楽しみに、お礼の言葉にします。

大阪歴史教育者協議会委員長 小牧 薫

現地見学の集合時刻・場所です。お間違いないように

D コース J R 高井田駅 9:00

大和路線（関西本線）は普通（各駅停車）しか停まりません。

E コース J R（阪和線）、南海高野線 三国ヶ丘駅 9:00

F コース 地下鉄天神橋筋 6 丁目 5 番出口付近 9:00

G コース J R 天王寺駅中央口 8:20

H コース J R（阪和線）日根野駅 10:00（快速も停まります）

速報は大阪歴教協のホームページに現地からアップしています



大会のスナップ写真も掲載。

（「大阪歴史教育」「大阪歴教協」などで検索を）

<http://osaka-rekkyo.main.jp>